



MIHARU Rotary

クラブ方針

2019-20 三春ロータリークラブテーマ

エンジョイロータリー

昭和初期の三春大神宮祭礼 (中町・八幡町)

Program

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテストの唱和
4. 会長挨拶
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. 友の見どころ 影山吉則さん
8. 会員卓話 橋本紀子さん
9. クリスマス準備会議
10. 閉会点鐘

友の見どころ会員卓話例会

令和元年12月12日 (木) 12:30～ 場所: 割烹 八文字屋

会長挨拶 大内 富雄



皆様こんにちは。12月に入りいろいろな慶事そして行事が話題になりました。何と申しましても日本中をいや世界中の新聞、テレビで連日のように話題を集めましたのが、吉野彰さんノーベル化学賞を受賞されたニュースであります。リチウムイオン電池の開発に大きく貢献され受賞されました。心より受賞のお喜びを申し上げます。そして、昨日11日は、テレビをご覧になられた方も多くいらっしゃると思いますが、東京丸の内デラックビー日本代表のパレードがあり、平日にも拘わらず沿道には溢れるほどのファンが詰めかけ、ゴッタガエしておりました。東京には、暇な人が多い事に驚きを感じた次第であります。また、12月7日には本宮市に於いて、県中分区青少年奉仕会議が開催されました。土曜日の休日にも拘らず、田村高校JRCインターアクト部顧問の金沢先生の引率で3名の部員の方、そして三春ロータリークラブ会員の皆様にもお忙しい中にも参加ご協力を戴きありがとうございました。会議の内容は、本宮高校の教諭そして著名な詩人家の和合亮一先生の「キャッチボールのすすめ」と題して互いに詩を詠みあう「つまり互いに奏で会う」、詩を作る楽しみを分かり易く説いて戴きました。参加された青少年の方々も詩に対する思いやりが深まったのではと、感じたひと時でありました。話は変わりますが、皆様にも参加を戴きました50周年事業実行委員会その後、理事会を開催致しましたのでその内容をご説明いたします。まず、合同例会の決算報告並びに報告書作成状況を報告しご承認を戴きました。次にクリスマス例会準備についてであります。本日の例会、会員卓話が終了した時点でクラブ運営委員会が中心となり、準備の会議をする事となりますので、ご協力を宜しくお願い致します。1月2月のプログラムですが、1月のゲスト卓話三春町長となっておりますが、田村警察署小貫万寿雄副署長に2月のゲスト卓話が、坂本浩之三春町長へと変更となりますので、お二人の卓話にどうぞご期待戴きたいと思っております。ロータリーの話ではありませんが、師走に入りますと慌ただしくなり、またいろいろな催しが重なって参ります、と同時にお酒を飲む機会も増えてまいります。ロータリアンは、飲酒運転などは絶対しない様、心がけ下さいます様お願い致します。毎年この時期には夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発し、特に高齢歩行者が被害者となる重大事故の増加が懸念されるそうです。また、高齢運転者による重大事故も発生していることから、県民一人一人が交通安全意識を高め、交通ルールの遵守、正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的とする年末年始の交通事故防止運動が展開されております。期間は令和元年12月10日(火)から令和2年1月7日(火)までの29日間です。よく耳にする話ですが、期間中に違反をすると反則金が2倍になるという話を耳にしますが、反則金は通常通りです。

もちろんですが、違反点数も2倍じゃありません通常通りだそうです。しかし意外なことに、全国各地で、この手の話を信じている人がいるようです、なぜこんな噂が広まったのか真相は分からないそうです。この噂があることによって、普段よりも安全運転に勤めるドライバーがいることも確かだそうです。但し、この期間中は、交通指導取り締まりが、頻繁にあらゆるところで実施されるため指導を受けるリスクが高まるのは確かになります。尚、不明な点は1月23日のゲスト卓話に田村署小貫副署長が参りますので、遠慮なくご質問をお願い致します。この期間中に拘わらず日頃よりなお一層の安全運転に心がけ戴きます様、お願い申し上げ挨拶と致します。随分とロータリーの話から反れてしまいましたが、ご清聴ありがとうございました。

幹事報告 市川 宏一

1. 12月 18日 (水) 本宮RCクリスマス家族会
2. 12月 18日 (水) 常葉RCクリスマス家族会
3. 12月19日 (木)クリスマス家族例会
 - 18時30分～ 八文字屋 会費3,000円 同伴5,000円
4. 1月 9日 (木)新年会
 - 19時～ 若松屋旅館

友の見どころ 影山吉則さん

横組み

P3. RI会長メッセージ

『アロハ、ロータリー!』

2020年6月ハワイでの国際大会はロータリー史上最も家族連れ向きで、最も環境にやさしい国際大会に

P7～P15 特集 ～疾病予防と治療月間～

元気に“R活(ロータリー活動)”を続けよう!

P8. 日本人の死因第1位「がん」を予防するため

2016-19年度2710地区がん予防推進委員会

2016-19年度までの3年間、第2710地区では地区戦略計画としてがん予防推進事業を地区内全73クラブががん予防のための周知と実践活動に取り組んだ ※がん発症 約65%が生活習慣から(内、喫煙は約30%)

第2710地区での取り組み

がんの一次予防(生活習慣の見直し)について

第1 禁煙 第2 受動喫煙を避ける

第3 節酒…1日当たり 日本酒で1合、ビールなら大瓶1本、焼酎で3分の2合ウィスキーやブランデーではダブル1杯、ワインではボトル3分の1が目安

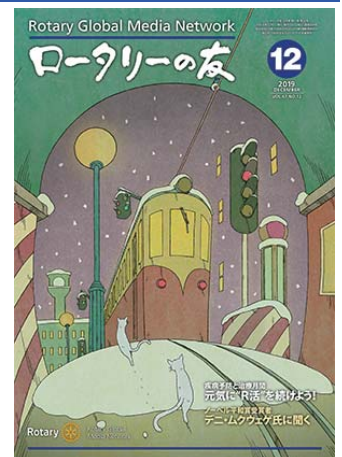
がんの二次予防(がん検診)について

がんの5年生存率60%、早期発見なら90%が治癒する時代…定期的な健診必要

P12. 子供たちが創る健康的な未来

札幌北RC 小林 博

- ・始まりは、モノの寄贈から
- ・子供の健康教育への転換
- ・やる気基金が心に火をつけた
- ・子供が地域を変える力に



P14. ミャンマーでの学童検診からロータリーのつながりを実感

チームポリオジャパン事務局 永田 雄治(春日部西RC)

「チームポリオジャパン」は2001年から毎年インドでのポリオワクチンの投与活動を行っている
今年度は初めての活動としてミャンマー米山学友会と共同で「ヤンゴン子供医療支援プロジェクト」を実施
僧院付属学校で学童検診。先生や関係者含め1,100人の検診を行う
活動の中心は治療や薬の投与ではなく検診結果のフィードバック(現地の役所や医師会)と予防講習が中心

P36. よねやまだより 第2790地区米山学友会

縦・横・外につながりを広げて

2014年から続く同学友会恒例の「ロータリーデーBBQ大会」も、3年前からは同地区全ローターアクトクラブ、財団学友会との共催に、そして今年度は青少年奉仕委員会(ロータリー学友担当委員会)が統括する「ロータリー学友連絡協議会」が発足しBBQ大会を後援“縦・横・外につながり”を実現する行事に発展

P42. 『友』電子版 いつでもどこでも『ロータリーの友』

『友』の購読料は？

縦組み

P4. 2018-19年度 第2710地区 グループ8 IM 記念講演

『AIと先端医療』 東京大学医科学研究所附属病院病院長・教授 東條 有伸

P5上の写真はロボット手術機械

『特化型AI』と『万能型AI』 ※2060年頃には到来！？

AIの思考はブラックボックス。将来、そこが問題になるか。

AIの活用においてはメリットを追求しながら、同時にデメリットの検証をし、進める必要がある。

最終的に責任を負うのは「人間」

P49. 表紙について 福島喜三次(ふくしま きそじ) ※正しくは「きさじ」

2017-18年度米山奨学生・雷哲宇(レイ・ゾウイ)君からのメールを紹介します

雷哲宇 君

こんにちは。お元気ですか？

中国での仕事は順調ですか？

日本は梅雨に入り、雨が続いていましたが今日は久しぶりの好天で、夏の様な暑さです。

ロータリーの会長職を離れ早一年が過ぎようとしています。

早いものですね。雷君の近況や三春ロータリークラブの会員にメッセージなど頂けたら幸いです。

これからも夢に向かって頑張ってください。

影山吉則 さん

こんにちは。私はとても元気です。影山さんはどうですか？

帰国してから、ネット制限のため、グーグルメールをなかなか繋ぎづらく、影山さんからメールがきたことが知らなかったです。

今は日本に観光しにきて、ようやくグーグルメールが見られ、返信することができるようになりました。

この一年間、ゲームソフトを開発する仕事がだんだん上手になって、私をはじめて開発制作に参加するゲームも仕上げの段階にたどり着きました。来年の春、私たち10人もいない、メンバーが各地バラバラにいるチームは、「Light Tracer 2」という名前のゲームをPlayStationで発売することになります。

新しいアイデアを考え出し、それを実現するために悩んで、苦しんで、最後まで精一杯頑張って解決することが、日本の大学で建築を勉強していた4年間身についたこととして、好きです。好きなことがちょうど仕事になるのはとてもラッキーだと思います。上司としてのいここらで怒られることがほぼ毎日あるが、厳しく扱ってもらっては悪いことでもないし、むしろ効率よく成長できることだと思います。しんどいですが、、、

仕事以外、最近野球にはすごく興味を持ちました！しかし中国では野球全然流行っていないので、一緒にする人まったく見つけられないです。「なんで日本にいた時野球をしていなかっただろう」と、常に後悔をしています。

今年の10月から、彼女と一緒に上海に住むことを決めました。コンピューター一台で遠距離でも仕事ができるので、いともオッケーを出してくれました。

上海は中国の中に一番野球が流行っているところようで、日本人が組んでいる草野球チームまでいるらしいです。これからの生活が楽しみです！

影山さん、または三春クラブのみなさん、もし上海に来る時、都合が良ければ声かけられ私が案内します。





ある日、私は、荒町の八百屋さんに買い物に出かけました。すると、その店頭で小学一年生の女の子を囲んで、お店の人がなにやら困った顔をして立っていました。どうしたの？聞いてみると女の子の家は一本松だけど、一人では帰れないと、言うのです。“じゃあ学校の先生に電話して、迎えに来てもらおう”と言ってお店の人は仕事に戻りました。女の子は今度は“おばあちゃんが待っている”と泣いて涙をポロポロこぼして泣いているのです。あまりの泣きように私も見かねて、女の子に詳しく聞きました。八百屋さんのあたりまでは、ほかの小学生たちと下校していたが、みんないなくなって一人になってしまった。

いつもは、八島台の女の子と2人で帰って、こころ斎苑でおばあちゃんが迎えに来てくれているそうです。今日は相手が風邪をひいておやすみで急に一人ぼっちになってしまって、心細くなって泣いてしまったようです。“なら、ちょっと配達の手で送ってやってよ”といったのですが、“いやまてよ”男の人が車に乗せて送ったりして今の世の中、何か言われたりしたらそれも迷惑だろう“と思い”じゃあおばあちゃんも一緒に乗って送ってやるよ“と言ったら泣き止んで、一緒に、軽ワゴン車に乗せてもらいました。幸いこころ斎苑に向かって走っていたら、“あっ、おじいちゃんだ”と女の子が言うので、大声で呼び止めました。おじいちゃんも、あまりこないのよ、迎えに行こうと歩いていたところでした。無事にご対面という事で、良かった、良かった。ほんの些細な事ですが、なにかととても良いことをしたような、嬉しい気持ちになりました。車に乗せてくれた、三木屋のご主人もありがとう。それから2、3日して今度はおばあちゃんと女の子が多分、三木屋さんにでも聞いてきたのか八文字屋に菓子折りを持ってお礼に来てくれました。わざわざ、お礼に来てくれるなんて女の子も当然ながら大切にされているんだなあ嬉しかったです。

あんなちょっとしたことでもお礼に来てくれるほど、喜ばれると、何かととても人の役に立った喜びを感じる事が出来ました。私は十年以上前から、月々ほんのわずかですがユニセフのマンスリーサポートというプログラムに協力しています。発展途上国の子供一人に月々定額を支援するシステムです。毎月通帳から引き落としされています。私がサポートしているのはエチオピアの女の子です。

年に一度位その子が小さな紙に書いた絵とかがユニセフの事務所を通して送られてきます。私は、奉仕しているという自己満足の様な感じで、本当に人の役に立っているような喜びの実感はありません。ロータリーでも財団や米山にも寄付をしていますが、会員だから協力しているだけで、本当に人の役に立っているのか、奉仕している喜びの実感はありません。

“あなたは何故ロータリーに入っているのですか？”

“ロータリーに入るとこんなメリットがありますよ”

と言った類の記事や冊子も随分読みました。三春ロータリークラブに入会して20年になりますが、今までロータリーに入っていて、本当に良かったと思った事は何度もあります。講演会での感激する話、ロータリアンの活動の成果の報告、米山奨学生との出会い、会員同志の楽しい旅行、普通ではなかなか会えないような人との出会い等々。

しかし、実際今、こまっている人に直接交流を持って、手助けしたという事はありません。ロータリーの活動はそういうものではないと言われるかもしれません。確かに、財団に寄付をして、紛争地域や難民キャンプで活動している人々をサポートすることはロータリアンの大事な役目です。人は誰でも、特にロータリアンは人の役に立つことを常に望んでいると思います。

今度の台風ですぐ隣り町の本宮では、大変な水害に見舞われました。本宮ロータリーの半数の会員が被害にあいました。クラブとしてはすぐにお見舞い金を送りました。しかし、何故、直接行って少しでも、お手伝いしますと、顔を出すことが出来なかったのか？お金を送ればよい、という感覚になっていた自分がかっかりして、しまいました。自分の体を動かして、人助けをする事は、奉仕をする喜びを実感する事が出来るのだと思います。車の両輪のように、お金を出すことと、体を使って奉仕をすることがうまく出来たら、ロータリアンとしての喜びをなお一層感じる事ができるのではないのでしょうか今度の女の子の私の小さな親切事件でこんな事を考えました。

クラブ会員、みんなで一度、自分たちで出来る、地域に役立つ奉仕活動について、話し合いをしてみませんか？そして奉仕活動の喜びを体感出来たら、もっとロータリーが好きになれると思いました。



Smile Box スマイルボックス

- 市川 宏一さん

本日もありがとうございます。来週のクリスマス例会の盛会を祈念しスマイルします。

本日も多くのスマイルありがとうございました。 計 2,000 円

友好クラブの活動紹介



春日部西ロータリークラブ(埼玉)
(10月24日) 世界ポリオデー
春日部西ロータリークラブ子供エイサー隊並びに琉球國
祭り太鼓 埼玉支部によるオープニング。